



吉田地区 住民自治協議会だより

49号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 水内 和義 編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会
事務局住所 長野市吉田3-22-41 ノルテナがの2階 TEL 026-263-6224 FAX 026-266-0371

福祉・健康フェスタ2023開催 令和5年10月14日(土)



合唱 吉田小学校



吉田東町区 神楽



ラジオ体操



広町区 広町太鼓

地域交流の場
つなぐつなげる吉田の輪



パネルディスカッション

2回目となる今回は、住民の皆様楽しんでもらい、福祉活動を知ってもらい、更には吉田の輪が広がるきっかけづくりを目指して開催しました。多くの皆様方のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。



活動発表 東部中学校



展示パネル



健康チェックコーナー



ホワイエ 物品販売

吉田小学校 開校150周年

40日前イベント

YY フェスタ

9月16日(土)の地域公開参観日に合わせて「吉田小学校YYフェスタ」が行われました。このイベントは吉田小学校開校150周年記念式典の40日前イベントとして、子どもたちがアイデアを出し合って企画、準備を進めてきたものです。イベントの中では150周年にちなんだ学習内容の発表や保護者と子どもたちが一緒になって楽しめる様々な企画があり、校舎内も学区内も大にぎわいでした!



チャレンジ企画
「玉入れ150個チャレンジ」

6年生ゲーム屋台
「キャラクターつりコーナー」



お仕事体験ブース
「花屋さんでフラワーアレンジメント」



保護者と一緒に
「吉田地区ウォークラリー」



みんなの感想

◆一番すごいと思ったのは6年生のゲーム屋台です。色々なゲームがあってみんな楽しんでいました。6年生の接客がとてもしっかりしていて、はきはきと話して説明もわかりやすかったです。色々なチャレンジやお仕事体験などがあってとても楽しかったです。

みんなの感想

◆ウォークラリーグループのスタッフとしてポイントに立ってシールを貼ったりしました。みんな一生懸命クイズを解いてくれて、つくった側としてはとても嬉しかったです。最後の方は汗だくになって歩いてくる人もいて、何だかありがたい気持ちになりました。



1年生ダンス
「新時代150周年バージョン」



150周年記念式典



10月28日(土)には多くの来賓の皆様にご来校いただき、盛大に吉田小学校開校150周年記念式典が行われました。オープニングセレモニーでは、東部中吹奏楽部のみなさんの演奏、吉田小学校合唱団の発表、4年生が地域講師の方にお手伝いいただき制作した校歌ダンスが披露されました。式典では荻原健司市長による記念講演が行われ、「大切なのは、今やりたいことに精一杯取り組むこと。ちょっとした経験が自分の未来の道筋を照らしてくれる」という話をさせていただきました。

環境美化部会

研修会 9月21日(木)

今年の研修会は区長部会と合同で吉田公民館にて24名参加し「信州SDGsの推進 長野県におけるSDGsの取り組みについて」と題して県のSDGs担当木村様に講演していただきました。

SDGsは持続可能な経済、社会、環境にしようとして17のゴールを設定して2015年に国連で採択され世界中で活動している活動目標です。これに併せて長野県においては「しあわせ信州創造プラン」として活動を開始し、すでに3回の改編を行っています。策定の柱として5つの項目を作り>キーワード>該当する施策>主要目標値設定とブレイクダウンさせています。これほど細かく設定していることを初めて知りました。

この研修から環境美化部会としてSDGsの事、県の取り組みを理解し、これから先の環境美化に係わる環境整備、可燃物、不燃物、プラスチック類の削減を区内へPRしていく事の必要性を、更に区内の美化活動を活発に進めたいと感じた研修会でした。



区長部会

区長研修に参加して 桐原区区長 山岸 健一

10月4日日帰り区長研修が実施されました。今回の研修は水内会長の「現場に行って生の声を」との意向で、白馬村の神城断層地震の現場と糸魚川市の駅北大火の現場を訪問しました。最初に訪れた白馬村は2014年11月22日夜10時頃発生した長野県北部を震源とする地震で、特に堀之内地区と三日市場地区では家屋が倒壊する等の大きな被害が出ました。しかし、深夜にもかかわらず近隣の協力で素早い救助ができ、一人の死者も出ませんでした。これは「白馬のキセキ」として全国的にも注目されました。また、三日市場地震伝承館では貴重なお話と共に被害の実態を目で見ることができました。次に向かったのは糸魚川の大火の現場です。こちらは2016年12月22日の10時20分頃発生し、約30時間延焼し150棟近い建物が焼失した大火です。この地域は海に向かって強い風が吹き過去にも大火に見舞われています。今回の大火も強風で被害が拡大したとのことでした。しかし、焼失被害が甚大だった一方、人的被害は少なく死者・重傷者はゼロでした。これは近隣の助け合いで高齢者が早めに避難ができたことによります。今回の研修で訪問した2地区は災害を住民の助け合いで乗り越え、復旧も進んでいました。当事者の皆さんは口をそろえて地域の絆・助け合いが大事だと話されていました。一方、私の地区はどうだろうと思いをめぐらせました。最近では地域のつながりが薄くなり、どんな方が助けを必要としているか見えなくなってきました。また、少子高齢化とともに支える側の手も少なくなっています。異常気象が頻発している昨今、予想もしない災害が私たちの地域を襲うかもしれません。今回の視察研修を参考に地域の防災活動についてもう一度考えようと思っています。最後に今回研修に協力いただきました現地の皆様、そして研修がスムーズにいくように手配いただいた住民自治協議会の宮澤事務局長に紙面をお借りしてお礼を述べさせていただきたいと思っております。有意義な研修ができありがとうございました。



三日市場 地震伝承館



糸魚川市



福祉委員会

「男性の地域デビュー歴史講座」

令和5年9月19日(火)

県埋蔵文化財センターの西香子様より、浅川扇状地遺跡群の発掘調査の成果、県道高田若槻線地点の歴史的意義についてお話を伺いました。

吉田に暮らした人々がどのような生活をしてきたのか、時代を遡って眠っていた吉田の文化を覗いてみました。



青少年委員会

『第36回 吉田町青少年健全育成住民の集い』

委員長 巻渕 千絵

令和5年10月15日 吉田地区の青少年の健全育成を応援する「青少年健全育成住民の集い」を開催しました。コロナウイルスの影響により、数年間の中止の後まだまだ油断のならない中でも開催できました事、嬉しく思います。

今年、長野市教育委員会少年育成センターより主任指導主事 小林寛二先生を講師にお迎えし「スマホの安全な使い方」講座を講義していただきました。

毎日の生活の中で、大人も子供も、仕事や学校で欠かせない存在の、タブレット、パソコン、スマートフォン。毎日のニュースでは、ネットに関するニュースが多く聞かれます。今回の講義を受け、大人の私達が知らない事が多い事に気付かされました。便利だからこそ、使い方ひとつでトラブルや事件に巻き込まれてしまう事、大人がきちんと理解したうえで、青少年達に正しく伝えなくてはならない事、また、大人もトラブルや事件に巻き込まれる事が多いと感じます。

今後、益々便利になっていくであろうスマートフォンですが、使い方に気をつけて利用しなければならぬと改めて感じました。便利でつい使ってしまうスマートフォンですが、依存症になる危険も多くある事を知りました。常に身近にあるスマートフォン、無いと不便を感じます。子供も大人も依存症にならないようにルールを決めながらスマートフォンやタブレットを使用したいと思いました。

参加していただいた皆様方も色々感じる事があったかと思えます。もし、自分や家族がトラブルに巻き込まれてしまったら、一人で抱え込まずに誰かに相談する事、相談できる場所があるということ、忘れないでいただきたいです。参加していただいた皆様ありがとうございました。



お知らせ

令和5年12月20日(水)

公民館調理室

男性の地域デビュー

「料理教室」

令和6年1月7日(日)

多目的ホール

「吉田町成人式」

令和6年1月10日(水)

公民館大教室

運動講習会

「ボールを使って 健康体操」

編集後記

「吉田地区住民自治協議会だより」第49号をお届けします。

今年の夏は9月まで猛暑となりました。10月に入ると途端に冬と思わせるような寒い日もあり、秋が無くなってしまった感じさえました。今回は「福祉・健康フェスタ2023」や「区長部会視察研修」をはじめとした各事業・研修模様。また、今年、吉田小学校が開校150年を迎えましたので、その記念式典やイベントについて掲載しました。

今年度、吉田地区住民自治協議会の事務局長が松橋良三から宮澤敏夫に代わっております。よろしくお願ひします。

(編集委員会一同)